

一般国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路

石川県七尾市

1. 事業の概要

能越自動車道（石川県輪島市～富山県砺波市・延長約100km）は、高規格幹線道路の一般国道の自動車専用道路として整備を進めており、能登地域・富山県西部地域と三大都市圏との交流を促進し、産業・経済・文化の発展に寄与する道路です。

七尾氷見道路（石川県）は、「能越自動車道」の一部として、石川県七尾市八幡（七尾IC）から、同市大泊（富山県境）に至る延長約13.6kmの道路です。

2. 事業の経緯

平成8年度に事業着手し、平成10年7月31日に大泊IC（七尾市）から氷見IC（氷見市）間の延長約15.6km、平成12年2月22日には七尾ICから大泊IC間の延長約12.5kmについて都市計画決定、平成13年度に用地買収に着手しています。

3. 平成17年度の実施内容

平成17年度は、用地買収を推進するとともに、本路線が通過する七尾城跡等の埋蔵文化財調査を引き続き促進します。さらに、本線の土工事に着手します。

